

ジオスペーシャルフェア

Your Most Valuable and Trusted News Source Since 2003. 23th Edition.

2025

作業効率のための
価値創造のための **DX** から
に進化

ジオスペーシャルデータのチカラ



5月28日 (水) 東京都立産業貿易センター浜松町館
13:00 開場 (入場無料) **3F展示室**
〒105-7501 東京都港区海岸1-7-1

ジオスペーシャルデータの“チカラ”

ニコン・トリンブル ジオスペーシャル事業部では、建設・測量・調査に携わる全てのお客様に『新たな価値創造のためのDX』を実現する多くのソリューションをご提案します。

- 最新技術とアイデアを搭載したセンサーで取得した現場データ
- 高度なインテリジェンスを持つオフィスソフトウェアで編集されたデータ
- クラウドを介して相互共有されたデータ

この『ジオスペーシャルデータの“チカラ”』は無限の可能性を秘めています。単なる生産性の向上に留まらず、各企業における独自性と価値創造による測量・建設技術者の地位向上、建設業界の更なる発展と経済成長、次世代の国土開発に繋がる将来性を有する素晴らしい力となります。2025年、ニコン・トリンブル ジオスペーシャル事業部がご提案するソリューション提案に是非ご注目ください。

ご来場特典！
Trimbleオリジナルグッズを進呈！

オリジナルグッズの写真はサンプルです。進呈する物とは異なる場合がございますことをご了承下さい。



本フェアは、事前登録制です
参加申し込みはこちらのQRから！



ジオスペーシャルフェア2025プログラム

プロポーザルシアター 13:00～

各20分程度のプレゼンテーションと実演などを交えたお客様へのご提案です

対象	種別	シアタータイトル	概要
測量 建設	プレゼン 一部実演	適材適所・適所適材、LiDAR SLAMのすゝめ	LiDAR SLAMの魅力は何と言ってもその機動力。しかし、一口にLiDAR SLAMと言ってもその運用方法、機材運用と注意点、精度確保など留意しなければならないポイントがいくつかある。ニコントリプルがご提案する2つの特徴的なSLMAをご紹介します、お客様が抱える現場と業務の実情やコスト、人員などを鑑みてベストなご提案を致します
建設	プレゼン 一部実演	Trimble Accessとクラウドによるデータ共有、3D設計データによる視覚化とAR活用。建設現場を変える最新デジタルソリューション	出来形観測に対応したTrimble ACCESS！建設DXを推進するクラウドによるデータ共有、3D設計データ、ARを活用したフィールド用ソフトウェアが進化を遂げる。i-Construction2.0での活用も踏まえ、各現場の事例も紹介（土工、舗装工、構造物工※AR、面管理、スキャン、ヒートマップ）それらの作業効率と更に加速する「ISローバー」もここに登場！
測量	プレゼン	2025年夏！TLS点群合成マニュアルに対応予定（TOWISE・TBC）点群データの精度確保の手法と成果作成をいち早く解説	作業規程準則改定にて標定点の設置が大きく削減され作業効率が高くなる。TLSの利用促進、点群の精度確保の為、ニコントリプルが提供する「配点計画からの計測提案、AI自動分類から各種データ作成ワークフロー」を徹底解説
測量 建設	プレゼン	クラウドを利用したデジタル変革に向けて。 新ソリューション『ポイントクラウドビュー』で新たなビジネスモデルを創造！	クラウドの利用を推進し、今までにない点群取得と活用その利点をお伝えします。サブスクリプションはイニシャルコスト等、大幅な経費削減を実現する方法。『世界3大クラウドサービスを活用した』『データ共有をすること』『業界に特化したシステムの構築』のメリットを解説し点群を扱うことの次のステージで新しいビジネス創造をご提案します
測量	プレゼン	こうなる、こうする。 Trimble GNSS と『測地成果2024！』	令和7年4月より全ての基準点標高成果の改定で、何が変わる？測量への影響は？ニコントリプルの対応を含めた、最新動向2025『GNSS標高改定の徹底解説！』
建設	実演	もう、マニュアルトータルステーションには戻れない！ 劇的に現場観測作業を短縮する術はここにあり	建設現場作業で無駄に時間を費やして長時間労働になっていませんか？Trimble Riを使って今までのお困りごとと無駄な時間を削減する方法を実演を交えてご紹介致します。
測量 建設 調査	実演	3次元点群、高解像度イメージ、Aiがここに結集！ 高度成長期につくられた日本インフラを“最新ソリューション”で守る	高度成長期に建設されたインフラは、年月を経る中で老朽化が進み、定期的な点検とメンテナンスが必要不可欠です。3次元点群、高解像度イメージ、AIを用いたデータ分析などで、老朽化した部分を早期に発見。予防的な修繕を行うための調査ツールと活用方法をご提案します。

セミナーの内容や時間につきましては、変更する可能性がございますので、詳細は弊社ホームページもしくは、ご来場当日に会場でご確認の程、お願い申し上げます。お席には限りがございますが、多くのお客様のご参加をお待ちしています。

ソリューション展示 エリア & デモンストレーション

注目のラインナップ

多くの機能を持つフィールド機器からオフィスソフトまでを一度に体感いただけます。是非この機会にご興味のある製品の操作性をご試用ください。会場・機材・天候により屋外でのデモンストレーションも可能な場合がございます。



Trimble Sシリーズ



Spectra Focus50



Trimble Ri



Trimble ACCESS & フィールドソリューション



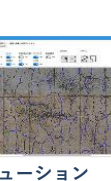
Trimble R12i



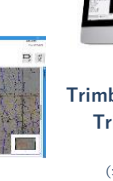
Trimble Xシリーズ



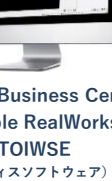
Trimble Connect & ポイントクラウドビュー
(新クラウドソリューション)



Trimble MXシリーズ
(出張出来ない会場もございます)



GOSLAM



NavVis



Trimble Business Center
Trimble RealWorks
TOWISE
(オフィスソフトウェア)



Trimble R580



Trimble R780



Trimble DA2



SiteVision



Trimble R980

お問い合わせ <https://www.kato-sokki.co.jp>

加藤測器株式会社

本社 東京都墨田区石原4-12-4

TEL 03(3624)2921 FAX 03(3624)2888

横浜支店 横浜市鶴見区佃野町5-6

TEL 045(571)5512 FAX 045(575)7704

府中営業所 府中市武蔵台1-11-27

TEL 042(361)9222 FAX 042(363)5980